主な地域貢献活動 ()は平成29年4月~30年3月末活動例・実績数

各種団体との連携事業

名称	内容
大阪市阿倍野区役所・住之江区役 所・住吉区役所・東住吉区役所・平野 区役所・西成区役所とのコミュニティ 防災教育に関する連携事業	地域の拠点として、地域の課題について大学と自治体が一体となって取り組み、相互発展することを目的として、6区防災連絡会(対象6区防災担当職員との情報交換会3回)、阿倍野区コミュニティ防災教室(14回/180人)を実施した。
大阪市との連携強化に向けたスター トアップ支援事業	2017(平成29)年2月に大阪市と締結した基本協定に基づき開始した、連携事業化に向けた初動の取り組みを財政的に支援する事業。大阪市の区・局から寄せられた行政ニーズと、学内の教育・研究シーズとのマッチングに向けたコーディネートを行い、平成29年度は1件が本格事業化(大阪市重点予算)につながった。
西成情報アーカイブネット 企画運営事業	西成区と連携協定をもとに、貴重な大学保有のアーカイブを基礎に、西成区内に作業、展示スペースを運営。 「集める」、「伝える」、「学びあう」をベースに、史料を収集・発信している。2015(平成27年度)に発行した副教材を用いた小学校への出張授業(4校)を実施した。2017(平成29年度)の地域資料のアーカイブ化作業は約650点である。
(公財)大阪市博物館協会との連携事業	2011(平成23)年3月に大阪市博物館協会と締結した包括連携協定のもとに進める事業を「博学連携」と位置付け、大学と複数の博物館が教育・研究・地域貢献などの分野で恒常的かつ広範囲に連携活動を実施 (博学連携シンポジウム、キャンパスメンバーズ制度)
大阪市と地域福祉等の向上のため の有効性実証検証に関するデータ分 析業務	大阪市との地域福祉などの向上のための有効性実証検証に関する連携協定にもとづき、2016(平成28年度)に大阪市が保有するデータ分析による実証検証業務を受託した。2017(平成29)年度はその結果を公表するとともに、大学としてもこの内容を研究報告会等で発表した。
大阪市職員提案制度への協力	2015(平成27年度)より、大阪市の職員提案制度を通じた若手職員の研修事業へ参画。教員がアドバイザー として3か月間にわたりグループへの指導を実施した。(平成29年度:計6.5時間/1提案)
JST「公立大学防災センター連携による地区防災教室ネットワーク事業」	公立大学防災センター連携会議(8/26大阪市大・大阪府大・兵庫県大・岩手県大・ADI災害研究所、2/17大阪市大・大阪府大・兵庫県大・岩手県大・首都大東京・岐阜大・ADI災害研究所)を開催した。
堺市との地域防災に関する連携事業	堺市との連携協定をもとに、地域防災力の向上や人材育成を目的として、防災訓練での指導や協力、防災 講習会を実施した。

公開講座

名称	内容
文化交流センター講座	大阪駅前第2ビルに設置している文化交流センターで年間を通じて公開講座を実施 (夏期講座・防災講座・専門家講座など 72講座/3,847人)
公開講座「大阪落語への招待」	「大阪落語」の第一線で活躍する落語家を講師に迎えて実施する学生向け授業を、一般にも開放 (授業14コマ/受講者数130人(延受講者数1,339人))
三大学連携事業(大阪市立大学· 大阪府立大学·関西大学)	大阪都市圏に立地する三大学が相互交流を推進するため締結した包括連携協定に基づき実施する公開講座(「スマートエイジングとスポーツ」 1講座/571人)
市民医学講座	医学部主催「現代人と病気」というテーマのもと、病気と医療について解説する公開講座 (「知っておきたいロコモティブシンドローム ―要介護になる危険因子をご存じですか?―」「糖尿病といわれたら ~病態から糖質管理食まで~」など 10講座/1,189人)
ハルカス大学「MedCity21医学講座」	先端予防医療部附属クリニックMedCity21の医師による、病気の治療と予防に関する知識を提供する公開講座(「髪の毛が抜ける病気って?~脱毛症の病態と治療について~」など 5講座/214人)
近鉄文化サロン共催講座	㈱近鉄百貨店との文化事業実施に関わる協定に基づき、実施する共催講座 (「<もの>から語る大阪の歴史Ⅱ」「じっくりと味わう源氏物語」など 43講座/729人)
市大・朝日 ライフサイエンス塾	ライフサイエンス系分野に特化した朝日カルチャーセンターとの共催講座 (「健康寿命を延伸する運動、栄養、生活習慣」「水晶体の老化「白内障の治療最前線」」など 11講座/400 人)
サイエンスカフェ	防災教育・研究のシーズやプロジェクトの情報共有、連携促進を目的とした防災研究座談会(5回)
防災士養成講座	連携している大阪市6区(阿倍野・住之江・住吉・東住吉・平野・西成)の地域住民を主な対象として、防災士養成講座を集中講義で実施(2日間・受講生47名 うち防災士資格取得者46名)

小・中・高との連携

名称	内容
市大授業	大学における授業の雰囲気や学内の様子を体験する模擬授業 (「自己という謎:「自分探し」の哲学?」「素数の不思議」など 9講座/1,119人)
先端科学研修	2003(平成15)年に締結した大阪市教育委員会との連携協定に基づく、高校生向け公開講座(「「超」分子と 分子マシン」など 3講座/225人)
中学生サマーセミナー	大学コンソーシアム大阪主催事業。中学生向けの夏季講座(「ものづくりの原点:エジソン最初の発明をつくる!」「がん細胞の研究と治療法の開発」など 4講座/108人)
高校化学グランドコンテスト	本学、名古屋市立大学、横浜市立大学、読売新聞大阪本社主催。高校生および工業高等専門学校生(3年生以下)が化学実験の研究成果や発表の力を競うコンテスト(100チーム/841人)
SGH(スーパーグローバルハイス クール) 防災研究の指導	大阪教育大学附属高等学校平野校舎のSGH防災研究の指導を実施